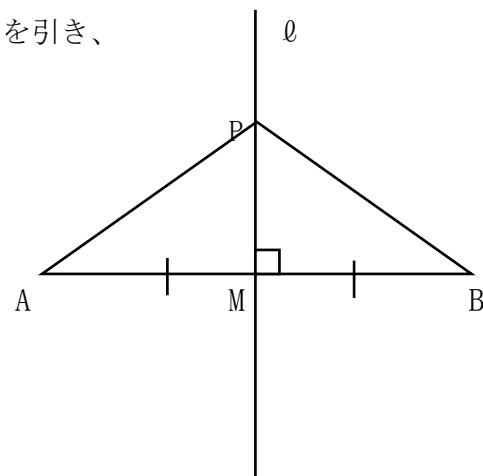


二等辺三角形の性質 3

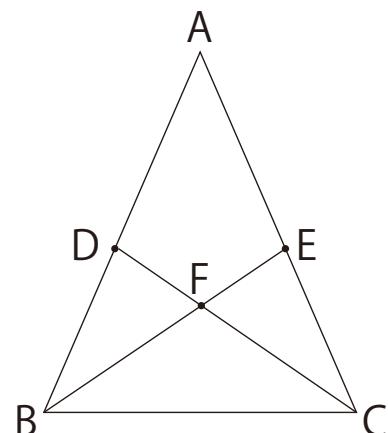
名前

/3 点

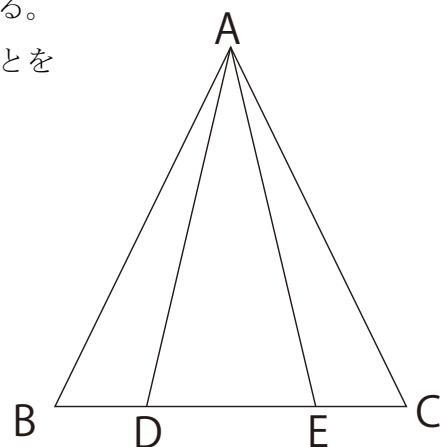
- 1 右の図のように、線分ABの垂直二等分線 ℓ を引き、線分上の点をP、 ℓ とABとの交点をMとする。このとき、PA=PBであることを証明しなさい。



- 2 右の△ABCは、AB=ACの二等辺三角形である。図のようにBD=CEとなる点D, Eをとり、BEとCDの交点をFとする。このとき△FBCが二等辺三角形となることを証明しなさい。



- 3 右の△ABCは、AB=ACの二等辺三角形である。BD=CEなら、△ADEが二等辺三角形になることを証明しなさい。



解答

1

 $\triangle AMP$ と $\triangle BMP$ において仮定より $AM=BM$ $\cdots \cdots \textcircled{1}$

二等辺三角形の底角なので

 $\angle AMP=\angle BMP$ $\cdots \textcircled{2}$ 共通な辺なので $PM=PM$ $\cdots \cdots \textcircled{3}$

①、②、③より

2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので

 $\triangle AMP \equiv \triangle BMP$

合同な図形の対応する辺は等しいので

 $PA=PB$ となる

2

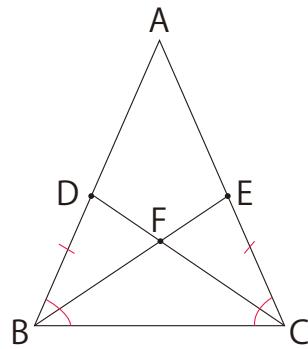
 $\triangle DBC$ と $\triangle ECB$ において仮定より $BD=CE$ $\cdots \cdots \textcircled{1}$ $\angle DBC=\angle ECB$ $\cdots \cdots \textcircled{2}$ 共通な辺なので $BC=CB$ $\cdots \cdots \textcircled{3}$

①、②、③より

2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので

 $\triangle DBC \equiv \triangle ECB$

合同な図形の対応する角は等しいので

 $\angle DCB=\angle EBC$ つまり $\triangle FBC$ で $\angle FBC=\angle FCB$ よって、底角が等しいので $\triangle FBC$ は二等辺三角形である。3 $\triangle ABD$ と $\triangle ACE$ において仮定より $DB=EC$ $\cdots \cdots \textcircled{1}$

二等辺三角形の辺なので

 $AB=AC$ $\cdots \cdots \textcircled{2}$

二等辺三角形の底角なので

 $\angle ABD=\angle ACE$ $\cdots \cdots \textcircled{3}$

①、②、③より

2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので

 $\triangle ABD \equiv \triangle ACE$

合同な図形の対応する辺は等しいので

 $AD=AE$ よって、 $\triangle ADE$ は二等辺三角形である。